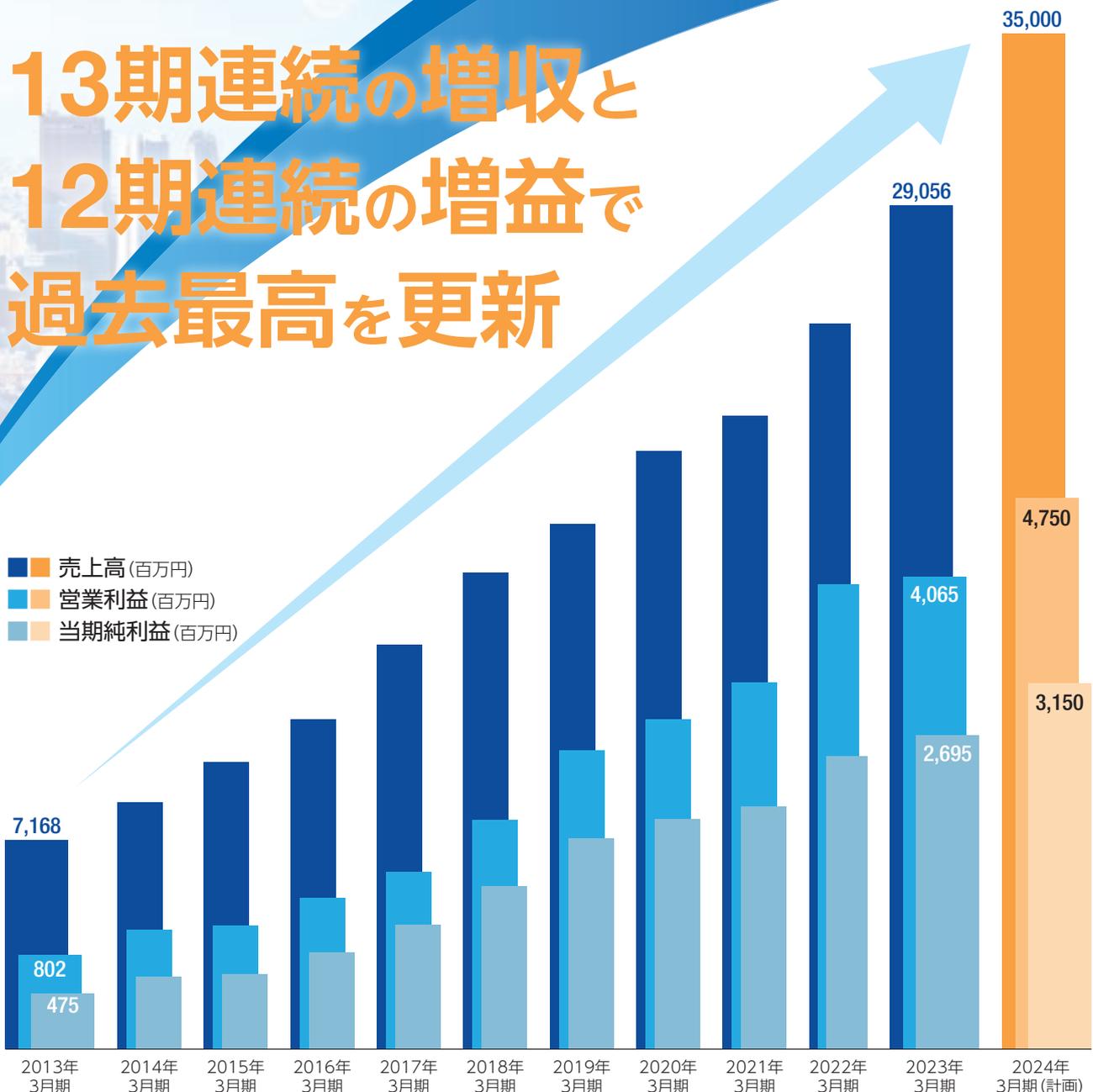


Business Report

第39期株主通信

2022年4月1日 ▶ 2023年3月31日

13期連続の増収と
12期連続の増益で
過去最高を更新



DXを推進して社会を変革 売上高1,000億円企業への挑戦



代表取締役
社長執行役員
澤田 千尋

当社グループは絶え間ないイノベーションに挑戦することで、創業来、年平均15%という持続的な成長を実現してまいりました。この10年においては、売上高は4.1倍、当期純利益は5.7倍となりました。

社会や企業におけるデジタル技術を活用したビジネスモデルの変革、新しいビジネスの創出、多様な働き方の実現などのデジタルトランスフォーメーション(DX)への投資が、年平均15%以上で拡大しています。

この流れを更なる成長の機会と捉え、2032年3月期売上高1,000億円企業を目標と据え、その最初のステップとして新たな中期経営計画(2024年3月期~2026年3月期)を策定し、持続的な成長と高付加価値経営に向けての目標を設定、事業戦略を立案いたしました。売上高は年平均成長率16.8%の成長を目指し、営業利益率は13.6%を目標とする高成長・高収益を目指してまいります。

その実現のため、営業力・技術力強化のための「ベン

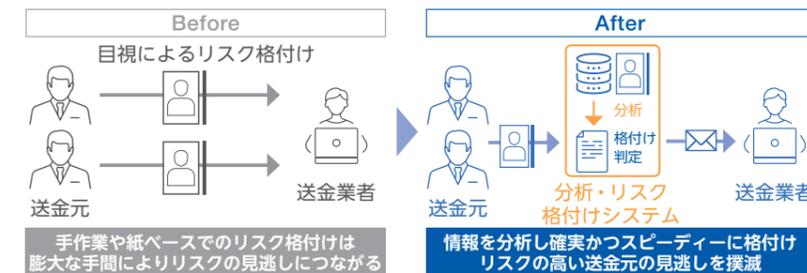
ダー(グローバルプラットフォーム)連携]、お客様満足度を向上させるための「提案力強化」、サービス品質向上や体制強化のための「人材リソース拡大」という3つの戦略を柱として計画を推進するとともに、事業の拡大を支える「経営基盤の強化」、持続的な成長を見据えた「投資戦略」を積極的に進めてまいります。中でも人材投資には注力し、これまでも取り組んでいる社員の待遇の大幅な向上や優秀な人材の積極的な採用を続けていくとともに、社員が成長を実感できるキャリアパス、人材育成、人事制度の再構築などにも取り組んでおります。

「お客様には“感動”を 社員には“夢”を」という経営理念のもと、これらの取り組みを通して様々なステークホルダーの皆様との信頼を築き上げるためにも、当社グループは、お客様のDXを支援してだけでなく当社自身も変革していく「コムチュア・トランスフォーメーション(CX)」を掲げ、次のステージに向けた更なる成長を目指してまいります。

クラウド事例

Salesforceによる顧客情報分析・リスク格付けシステム

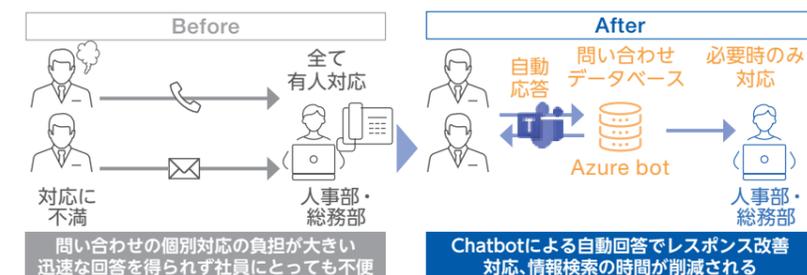
Salesforceを活用し、海外送金業務におけるリスクを可視化。送金元の属性情報や取引情報を分析してリスクの格付け・自動スコアリングを行う。結果に応じて、高リスクの送金元には自動で登録情報の更新を促すなど、マネーロンダリング対策を強化。



クラウド事例

Microsoftによる問い合わせ対応の自動化

Chatbotによる社内問い合わせ対応で業務負荷の軽減、生産性向上を実現。社内での問い合わせ対応を自動化し、人事部や総務部に集中していた対応業務の負担を軽減するとともに、回答レスポンスの改善による社員全体の満足度向上にも貢献した。



デジタル事例

Google Cloud Platformによるデータ分析環境の導入支援

導入・移行・活用に必要なガイドラインを作成し、Google Cloud Platformの活用を支援。これまでのノウハウを元に、Googleのヘルプデスクと連携しお客様に最適なガイドラインを作成。導入目的、範囲の明確化から導入後の運用ルール策定、活用方法まで幅広く支える。

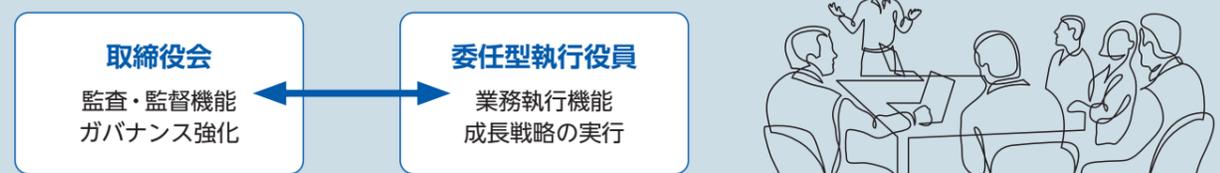


トピックス 経営と執行の分離

監査等委員会設置会社および委任型執行役員制度への移行

業務執行の適法性や妥当性に対する監査・監督の機能強化や経営の透明性の向上により、国内外のステークホルダーの期待に応える体制の構築と運用を進めております。

さらには、業務執行決定の責任と権限の明確化により、取締役会の適切な監督のもとでの執行機能の強化と意思決定の迅速化を図ります。



コーポレート・ガバナンスの更なる強化と成長戦略の加速

トピックス ソフトウェアクリエーション/タクトシステムズを子会社化

グループの成長を加速させるためのリソース確保と育成などを目的に、積極的なM&A活動を展開しています。

2022年4月には110名のエンジニアを有するソフトウェアクリエーション株式会社を、2023年1月には100名のエンジニアを有するタクトシステムズ株式会社およびタクトビジネスソフト株式会社の株式を取得し、連結子会社化。プロジェクトマネージャーを中心とした豊富なエンジニアリソースを加え、DX領域への取り組み強化につなげます。



Point

- 3社あわせ200名以上のエンジニアリソースを確保
- 20名以上のプロジェクトマネージャー人材が在籍
- DX技術へのリスクリングによる人材開発にも取り組み中

売上高は実質13期連続の増収 営業利益も12期連続増益、過去最高を更新

売上高 **290.5** 億円
 売上総利益 **66.1** 億円
 営業利益 **40.6** 億円
 当期純利益 **26.9** 億円

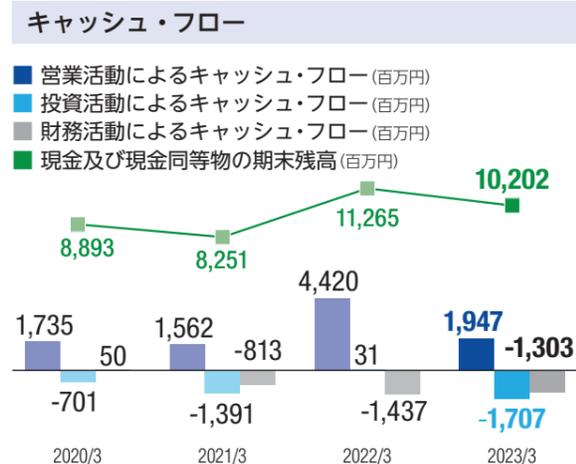
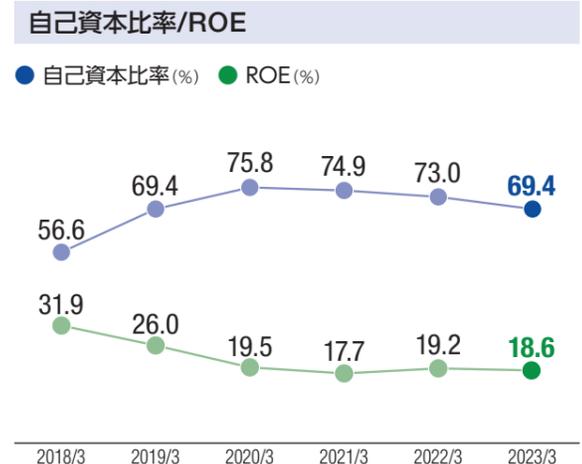
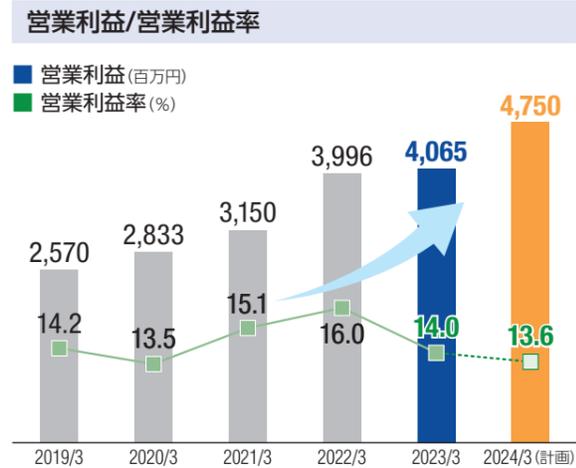
売上高は、DX関連ビジネスへの更なるシフト、プラットフォームやツールベンダー各社との連携の強化による営業活動の推進などの取り組みにより前年同期比で16.3%増の13期連続増収となりました。

売上総利益は、社員満足度向上のために労務費を大幅に増加させましたが、提案力の強化やサービス品質・生産

性の向上、コンサルティング業務の拡大、成長領域へのシフトによる一人当たり売上高の伸長などにより、前年同期比8.5%の増益を達成しました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益として受取保険金が計上されたことなどにより、前年同期比で7.1%増の12期連続の増益となりました。

Point 1	Point 2	Point 3	Point 4
クラウドソリューション事業	デジタルソリューション事業	ビジネスソリューション事業	デジタルラーニング事業
コンサルティングやクラウド化案件の増加で、売上総利益が11.4%増	需要予測などのデータ分析案件の増加で、売上総利益が4.1%増	SAP関連ビジネスがさらに加速し、売上総利益が18.7%増	ベンダー資格取得のための研修の需要増加で、売上総利益が22.9%増



経営理念

お客様には“感動”を 社員には“夢”を

サステナビリティ方針

わたしたちはお客様のDXを推進することで、
経済・社会課題の解決と社会価値の最大化に貢献してまいります。

マテリアリティ	具体的な取り組み(例)	関連するSDGs
事業を通じたDXによる社会課題解決	<ul style="list-style-type: none"> テクノロジーやソリューションを活用した、顧客の業務改善や環境負荷軽減などへの貢献 コムチュアトランスフォーメーション(CX)の更なる推進 	4, 8, 11
提案力の向上によるお客様の価値の最大化	<ul style="list-style-type: none"> DXインテグレーターへの変革の加速 コンサルティングから導入後の運用保守・アウトソーシングまでのワンストップサービスの提供 	8, 9, 11
イノベーションを支えるパートナーシップ・最先端技術開発	<ul style="list-style-type: none"> グローバルプラットフォームとのパートナーシップ強化 新しいテクノロジーへの積極的な投資と事業シフト 	9, 17
社会のDXに貢献するIT人材の育成・マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 働きがいと働きやすさの向上による社員満足度の最大化 DX化を支援するITコンサルタント・システムアーキテクト人材の採用と育成 教育事業を通じた、ITプロフェッショナル人材の社会への輩出 	4, 8
持続的成長に向けた適正な投資と資本効率の向上	<ul style="list-style-type: none"> 持続的な成長に向けた投資(人材投資、研究開発、教育) 自己資本の充実と高ROE経営の両立 	4, 8, 11
ステークホルダーから期待される健全経営の実践	<ul style="list-style-type: none"> 顧客、社員、協会社、株主等のステークホルダーとの積極的な連携や対話の実践 内部統制の充実による経営の透明性の確保 コンプライアンス、危機管理の強化 	4, 9, 16
気候変動・資源循環への対応	<ul style="list-style-type: none"> 省エネ・再エネへの取り組み 環境負荷軽減のKPIマネジメント強化(電力、紙資源使用量等) 	11, 16

*上段は2023年4月1日現在、下段は2023年3月期実績

数字で見るコムチュアグループ

従業員数 1,767人 (男性1,360人、女性407人)	平均年齢 36.6歳 (男性37.7歳、女性33.1歳)	女性従業員割合 従業員全体 23% ITエンジニア 20%	女性管理職数・割合 26人 10.4%
月平均残業時間 15.8時間	平均賃金 643万円	有給休暇取得割合 67%	育休取得人数・割合 男性 6人 38% 女性 7人 100%

売上高1,000億円企業への挑戦に

目標実現のためには、高付加価値経営の継続、高成長と高収益の両立が必要となります。「イノベーションへの取り組み」「顧客の重要経営課題への取り組み」「経営基盤の強化」の3つの事業方針を定め、目標実現に取り組んでまいります。

COMTURE Transformation

お客様のDX推進と課題解決を通じた高付加価値サービスの提供 × 社員が働きやすい超一流企業としての基盤づくり

オーガニック成長に加え
M&Aによる成長スピードの加速



3つの事業戦略

- ①ベンダー連携**
 - 営業プロセスの強化
 - 技術力/品質力の向上
- ②提案力強化**
 - 顧客満足度の向上
 - 高付加価値化
- ③人材リソース拡大**
 - 高スキル人材の育成
 - 営業機会損失の防止

1 グローバルのプラットフォーム・ツールベンダーとの連携

クラウドソリューション事業	グローバルなクラウドベンダー (Microsoft, Salesforce, ServiceNow, Amazon Web Servicesなど) との連携によるコラボレーションやCRMなどのクラウドサービスの提供やクラウド環境の設計・構築など	
デジタルソリューション事業	グローバルなビッグデータ/AIツールベンダー (SAS, Informatica, Google Cloud Platform, Databricksなど) との連携によるデータ分析ソリューションの提供、RPAツール (UiPath, Automation Anywhereなど) を使った業務プロセスの自動化など	
ビジネスソリューション事業	グローバルなERPパッケージベンダーとの連携による会計 (SAPなど)、人事 (SuccessFactorsなど) やフィンテックなど基幹システムの構築・運用、モダン化など	
プラットフォーム・運用サービス事業	仮想化ソフトウェア (Kubernetesなど) を活用しハードウェアベンダー (HPE, Dellなど) と連携したハイブリッドクラウド環境や仮想化ネットワーク (Ciscoなど) の設計・構築・運用、グローバルなツールを活用した自社センターでのシステムの遠隔監視サービス、ヘルプデスクなど	
デジタルラーニング事業	グローバルなベンダー (Microsoft, Salesforce, ServiceNowなど) との連携によるベンダー資格取得のための教育、DX人材育成のためのITスキルの習得など	

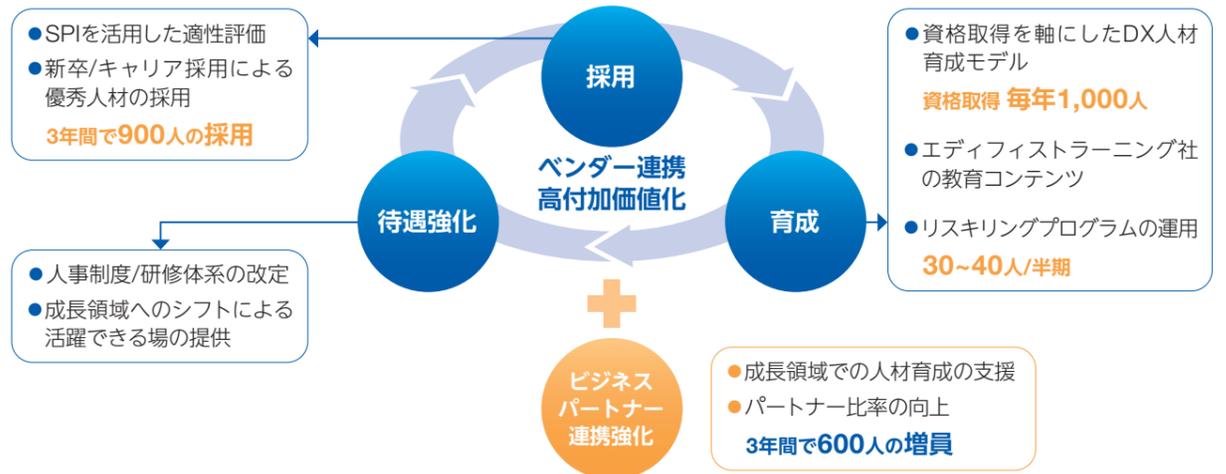
2 提案力強化による高付加価値化



向けての中期経営計画



3 優秀人材の積極的な採用と育成による体制強化



事業成長を支える 経営基盤の強化

DX推進パートナーとして更なる成長のための経営基盤強化

働き方改革	知の蓄積	業務プロセス改革
<ul style="list-style-type: none"> 働き方の制約がない職場環境 安心安全なネットワーク環境 必要な情報をすぐに取り出せる ペーパーレス化促進 	<ul style="list-style-type: none"> ノウハウ/ナレッジ共有促進 ベンダーと連携した提案/開発フレームワーク テンプレート化 ソリューションメニュー化 提案力の向上 感動品質の確立 	<ul style="list-style-type: none"> 内部統制強化 プロセスの徹底的な見直し 業務効率の最大化 プロジェクト管理の高度化 リスクマネジメント強化

経営基盤強化

事業成長を加速させる 投資戦略

持続的な成長に向けた積極的な投資の継続

※金額は全て3か年の投資額想定

M&A	30~50億円	人材投資	45億円以上	事業革新・経営革新	10億円以上
<ul style="list-style-type: none"> DX事業の拡大に寄与する企業をターゲットに資本効率を重視した投資 	<ul style="list-style-type: none"> 優秀な人材の採用 リスキリング/リソースシフト 待遇レベル向上 	<ul style="list-style-type: none"> DX事業における差別化や付加価値を生むソリューションメニュー開発 社内のDXによる、業務プロセス革新 提案力向上のための、知の蓄積基盤の構築 			

株主優待制度

2024年3月期の

優待込みでの配当性向の合計は**53.3%**となります
(300株保有の場合)

1,000円分のQUOカードを
年2回贈呈いたします。



保有株式数	300株(3単元)以上	
優待品の内容	QUOカード1,000円分	
発行基準日	3月31日	9月30日
贈呈の時期	6月下旬	12月上旬

四半期配当制度

安定経営により四半期業績も安定しているため、

11.5円の配当を**年4回**(2024年3月期)
実施いたします。

配当支払いスケジュール

	配当金受領株主確定日	配当支払い開始日(予定)
第1四半期配当金	2023年 6月30日	2023年 8月31日
第2四半期配当金	2023年 9月30日	2023年 11月30日
第3四半期配当金	2023年 12月31日	2024年 2月29日
第4四半期配当金	2024年 3月31日	株主総会における承認日の翌営業日

会社データ

会社概要 (2023年4月1日現在)

商号	コムチュア株式会社 英文会社名:COMTURE CORPORATION
本社所在地	東京都品川区大崎一丁目11番2号
WEBサイト	https://www.comture.com/
設立年月	1985年1月
資本金	10億2,212万円
従業員数	1,767名(グループ合計)
事業所	有明事業所、大阪事業所、名古屋事業所

取締役 (2023年6月23日現在)

代表取締役 社長執行役員	澤田 千尋
代表取締役 副社長執行役員	野間 治
社外取締役	土地 順子
社外取締役(常勤監査等委員)	樽谷 宏志
社外取締役(監査等委員)	都築 正行
社外取締役(監査等委員)	原田 豊
社外取締役(監査等委員)	木村 尚子

株価チャート



株式データ (2023年3月31日現在)

大株主の状況

株主名	所有株式数(株)	所有比率(%)
有限会社コム	6,540,000	20.52
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,385,000	10.62
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	3,201,549	10.04
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	1,412,100	4.43
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,235,600	3.88
コムチュア社員持株会	1,186,045	3.72
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE MONDRIAN INTERNATIONAL SMALL CAP EQUITY FUND, L.P.	972,900	3.05
株式会社三菱UFJ銀行	900,000	2.82
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	695,000	2.18
JP MORGAN CHASE BANK 385632	670,905	2.10

(注) 当社は、自己株式368,290株を保有しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の状況

発行可能株式総数	104,400,000株
発行済株式総数	32,241,600株
株主数	7,932名

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都府中市日鋼町一丁目1番 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
同事務取扱場所(連絡先・照会先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL : (0120)232-711(通話料無料) TEL : (042)204-0303(通話料有料)
公告方法	電子公告により、当社WEBサイトに公告いたします。但し、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に公告します。

ご注意

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。